

令和6年9月2日
教頭

令和6年度 第38回上高祭閉会式 講評

○生徒の皆さん、こんにちは。教頭の森です。昨日、一昨日の上高祭、本当にお疲れ様でした。皆さん、上高祭は楽しめましたか。今年の上高祭は、皆さんにとって成功でしたか。

○成功したと言える文化祭とは。何も問題なく無事に文化祭を終えること。沢山のお客さんをお迎えし、喜んでもらえること。練習の成果を発揮し、ミスなく演技を終えること。一般的にこれらが、成功した文化祭と言えるでしょう。

○しかし、今年の上高祭はそう簡単ではなかったと思います。コロナ禍後で入場制限なし、2日間とも一般公開を実施しました。2日で3,716名の来場者がありました。会計決済にはPayPayを導入しました。県内で2校目となるそうです。そして何より、台風10号の影響で、内容や公開場所の変更など、去年や一昨年と違うことや予定と違うことがたくさんありました。それらは皆さんにとっても、学校にとっても、大きな課題でありチャレンジだったでしょう。

○様々なハードルに立ち向かった皆さん。思い通りの文化祭はできましたか。衣装やポスター、教室の装飾など思い描いたものがない。準備や練習が思ったように進まない。目標の売上を達成できるか不安。思ったようにいかないことや、不安なことはいっぱいあります。自分にしか分からないハードルもあります。

○だからこそ、思い通りの文化祭にするためには、困ったことや不安なことに立ち向かいチャレンジすることが必要になります。チャレンジの先には自分にしか分からない成功があります。そんな貴重な経験ができるのが文化祭です。

○1年生、2年生は今年のチャレンジを是非、来年のチャレンジへ活かしてください。3年生にとっては最後の上高祭でした。これからの進路活動にきっと活かせるはずです。

○皆さん、素晴らしい文化祭をありがとうございます。そして、上高祭の大成功、おめでとうございます。以上で、わたくしからの講評とします。